



平成 28 年 5 月 10 日

各 位

会 社 名 株式会社ウチヤマホールディングス

代表者名 代表取締役社長 内山文治

(コード番号：6059、東証第一部)

問合せ先 専務取締役経営企画室長 山本武博

(TEL. 093-551-0002)

平成28年3月期業績予想との差異に関するお知らせ

平成 27 年 11 月 11 日に公表いたしました平成 28 年 3 月期（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）の通期業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 28 年 3 月期通期連結業績予想数値と実績値の差異（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	24,436	422	540	659	30.51
今 回 の 実 績 値 (B)	23,897	128	324	983	46.11
増 減 額 (B - A)	△539	△293	△215	323	
増 減 率 (%)	△2.2	△69.5	△39.9	49.0	
(参 考) 前 期 実 績 (平 成 2 7 年 3 月 期)	23,628	1,432	1,554	1,289	59.66

2. 差異が生じた理由

売上高におきましては、主力事業であるカラオケ事業及び飲食事業において、消費税増税以降の個人消費低迷期間が想定以上に長引いたため、集客数が見込みに達しなかったことに加えて、介護事業において主に関東地域における新規施設6施設の入居ペースが、知名度不足等により見込みを下回ったことなどから前回予想を下回る結果となりました。

また、利益面におきましては、新たに平成27年12月21日に公表の「当社連結子会社の固定資産の信託設定及び信託受益権の譲渡並びに建物賃貸借契約の締結、特別利益の発生に関するお知らせ」に伴い介護施設1施設のセールアンドリースバック取引をおこなったことから減価償却費が減少した一方で支払賃料等の費用が発生し原価がやや増加することとなりました。

そのため、全事業を通じて、原材料並びに労務費等のコスト低減策を講じて参りましたが、売上高減少及び原価の増加分を補うまでには至らず営業利益、経常利益共に計画を下回る実績値となりました。

また、一部カラオケ店舗、居酒屋店舗等における減損損失272百万円を特別損失として計上いたしました。また、その一方で、平成27年12月21日並びに平成28年3月22日に公表の「当社連結子会社の固定資産の信託設定及び信託受益権の譲渡並びに建物賃貸借契約の締結、特別利益の発生に関するお知らせ」の内容に伴い固定資産売却益646百万円が発生したことに加えて、介護施設用地として保有していた土地の売却益として146百万円を計上したことなどにより特別利益は1,469百万円となり、親会社株主に帰属する当期純利益は計画を上回ることとなりました。

これらの結果、売上高23,897百万円（前回予想比2.2%減）、営業利益128百万円（同69.5%減）、経常利益326百万円（同39.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益983百万円（同49.0%増）となりました。

以 上